

令和5年度 「川西町・三宅町式下中学校組合における協働推進事業」で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
川西町・三宅町式下中学校組合	③学校と家庭の課題	家庭等における学習習慣の定着	学校以外で学習を行う習慣がない生徒が増え、相対的に学力が低くなっている。	地域未来塾にて学習支援を行うことで学習習慣を身に付けさせる。	学校以外で学習を行う生徒が増加する。	全国学力・学習状況調査における生徒質問紙調査にて、一日の勉強時間が30分未満と回答する生徒の割合	20.3 (県平均-4.8)	%	県平均 以下	21.6 (県平均+4.6)	夏休みに教育実習を予定している大学生に来ていただき、基礎学力の定着及び学習習慣の定着を目的にサマー学校を開講した。延べ80人を超える生徒が参加し、学習が停滞気味の生徒に対して成果が感じられた。しかし、放課後の教室では大学生の学習支援員を確保することができず、教員のみで指導を行った。人材の確保ができず、年間を通した手厚い学習支援体制を整備できず、目標値を達成することができなかった。次年度は、人材募集の広報など、積極的に取り組んでいく。